

## 後期基本計画 令和 4年度 基本施策方針評価書

政 策 : 04 ひとにやさしく安全・安心で活力あふれるまち

基本施策 : 06 効率的な汚水処理施設の整備・維持管理

主管課長職・氏名	下水道課長 村上 斉
関係課長職・氏名	

1. 基本施策の令和 4年度までの実現状況を明らかにする

(1) 基本施策が4年間でめざす姿

公共下水道と合併処理浄化槽を適切な役割分担で計画的に整備し、それとともに既存施設の老朽化への長期的な対応を計画する必要があります。また、汚水処理事業を将来に渡り、安定・持続させる必要があるため、効果的な資源の投下、採算性を考慮した経営を実施していきます。

(2) 基本施策目標値の達成状況

No	この基本施策に関わる基本施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
		平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 4年度	進捗率(%)
1	暮らし 水洗化率 単位 %	81.4	81.9	82.9	84.1	84.9	84.9	A
			83.3	84.7	87.7	87	87	160.0
2	幸福 滝沢市に愛着がある人の割合 単位 %	74.6	75	77	78	80	80	C
			69.1	68.1	71.2	75	75	7.4
	単位							

(3) 基本施策を構成する施策及び目標値の達成状況

No	施策名 施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
		平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 4年度	進捗率(%)
1	暮らし 04060100 環境にやさしく快適な下水道の整備 水洗化率 単位 %	81.4	82.3	83.2	84	84.9	84.9	A
			83.3	84.7	87.7	87	87	160.0
2	暮らし 04060200 下水道経営基盤の充実 経営資本営業利益率 単位 %	△0.64	△0.7	△0.6	△0.5	△0.64	△0.64	D
			△0.4	△0.6	△0.7	△0.68	△0.68	0.0
	単位							
	単位							
	単位							

## 後期基本計画 令和 4年度 基本施策方針評価書

政 策：04 ひとにやさしく安全・安心で活力あふれるまち

基本施策：06 効率的な汚水処理施設の整備・維持管理

主管課長職・氏名	下水道課長 村上 齊
関係課長職・氏名	

## 2. 基本施策の実現に向けての令和 4年度までの取り組み状況を分析する

## (1) 基本施策目標の達成（実現）に向けた計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況

B	概ね達成した
<p>国から示された令和8年度下水道施設の概成に向け、小岩井北処理分区、菓子第二処理分区及び滝沢駅前処理分区の整備を行いました。また、中長期施設改築計画の基礎となるアセットマネジメントを策定し今後の改築、更新に必要な、基盤を整備しました。更に、合併処理浄化槽設置に係る助成を実施することで、水洗化率の向上を図りました。</p> <p>なお、下水道における有収率を向上させるため、鶴飼西分区での取付管更生工事及びマンホール蓋の交換による不明水対策を実施しました。</p>	

## (2) 基本施策内の取り組みと方針のうち、令和 4年度の重点課題の達成（実現）状況

B	概ね達成した
<p>【重点課題】</p> <p>事業の諸経費及び工事コストの縮減、下水道使用料等収納率の向上、整備計画等変更準備。</p> <p>【重点課題に対応した達成状況】</p> <p>コスト縮減に関しては、発注業務や工事において、物価調査等を実施し、経費の縮減を図りました。また、収納率の向上に関しては、臨戸徴収や預金差押えなどにより滞納処理を実施しました。なお、整備計画等変更に関しては、令和3年度に事業計画期間の延伸を行い、令和4年度に事業計画区域の変更を行いました。</p>	

## 3. 基本施策の実現に向けての令和 4年度実施後での変化を認識する

## (1) 基本施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
<p>今後更に進む下水道施設の老朽化への対応を検討し、対応していくとともに、国から示された令和8年度下水道施設の概成に向け整備を行う必要があります。また、物価上昇や労務費の増額など、今後の維持管理費の変動に注視する必要があります。</p>	

## (2) 政策との関連性から基本施策の見直し

A	必要なし
<p>政策達成のため、引き続き同一内容の基本施策の実施が必須であるため、見直しの必要はありません。</p>	

## 4. 基本施策の実現に向けての今後の取り組みと方向性を明らかにする

## (1) 令和 6年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
<p>【今後の方向性】</p> <p>効率的な汚水処理の実現に向け、事業実施の効率性、経済性及び採算性について引き続き検証し、今後加速度的に進む施設の老朽化に備えます。</p> <p>【引継課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>安定した経営のための資金力強化</li> <li>汚水処理を持続させるための下水道使用料及び経営戦略の見直し</li> </ul>	

